

外国人インターンシップ生の受け入れについて

この度令和5年2月中旬よりインドネシアの看護大学学士過程の女子学生2名をインターンシップ生として1年間受け入れる事となりました。

彼女たちは優秀な学生で日常会話ができるレベルの日本語力があり、現地大学で実践的な介護、看護の実習の後、厳しいテストをクリアされた学生です。

具体的な活動内容としてはディサービスでの食事、入浴、排せつ、清掃等に関する業務に携わり、日本の技術や知識の習得をしていくことになります。

また、それらの実技と座学は母国の大学の単位として認められ、1年後には復学し国際的な看護師を目指したいという希望もっています。

コミュニケーションや文化、常識の違いに戸惑いながらも1日1日を大切に取組み、ご利用者様や職員へよい刺激になってもらいたいと期待しています。

皆様方のご理解、ご協力、応援の程、どうぞよろしくお願い致します。

